

# 東京文化ビジョンの実現に向けて

## 様々な主体との 強固なパートナーシップによる 全員参加体制の構築

### 芸術文化を多くの都民と共に 作り上げるための仕組みづくり

すべての都民が気軽に作品を創造・発表できる舞台や都民相互の意見交換が可能な環境を、日常の身近な場所やインターネット上に作っていく。

- ▶ SNS等を活用した多くの人が参加可能なコミュニケーション手段の構築
- ▶ 庭園や公園など、都市の空間を活用した発表の場の提供

### 国、自治体、企業、教育機関、芸術家、 芸術文化団体等との連携

東京は、企業メセナ<sup>\*1</sup>やNPOが活発に芸術文化活動を展開している。また、文化拠点では、芸術文化機能を取り込んだ都市開発が推進されている。東京文化ビジョン実現に向けて、これらの多様な主体と連携していく。

- ▶ 国や自治体はもとより、企業、NPO、交通事業者等、様々な主体が参画する芸術文化戦略の推進機関の設置

### オリンピック・パラリンピック 組織委員会との連携

開催都市である東京は、組織委員会が策定する「TOKYO2020ビジョン」の基本コンセプトである「全員が自己ベスト」「多様性

と調和」「未来への継承」を踏まえ、東京文化ビジョンを実現するための具体的な取組を推進する。

- ▶ リオ五輪開催時に組織委員会等と連携し、日本の多彩な伝統文化等を発信する「リーディングプロジェクト」を展開

### 全国との連携による 東京発・日本文化の魅力発信、 東京の芸術文化と 地方文化の相互交流

日本の首都である東京は、全国の特徴ある様々な地方文化が集まり、発信するハブ機能を担っている。都は、各道府県と連携し、東京を日本文化を世界に発信する舞台にしていくとともに、東京で展開される多様な芸術文化と地方の特徴ある文化事業の共同制作を推進する。

- ▶ 外国人が東京において地方文化を体験・鑑賞できる環境の整備
- ▶ 様々な芸術文化資源を活用した地方と東京の共同制作の推進

<sup>\*1</sup> 企業が、即効的な販売促進・広告宣伝効果を求めずに、社会貢献の一環として行う芸術文化支援のこと。具体的には、美術展や音楽会の主催、芸術文化団体への助成、文化施設の運営などが行われている。



渋谷アートファクトリー計画「FABスターターズガイド」



六本木アートナイト2014の様子



## 史上最高のオリンピック・パラリンピックを実現する執行体制の整備

### 芸術文化施策の中核的役割を担う アーツカウンシル東京の

#### 体制・機能強化

都は、世界各国に設置されている芸術文化支援機関である「アーツカウンシル」を、日本で初めて本格的に設置。今後、文化プログラムの展開はもとより、東京の芸術文化施策の中核的役割を担う存在として、アーツカウンシル東京の更なる体制と機能強化を図っていく。

- ▶ アーツカウンシル東京の大幅な人員増やアーツカウンシル・イングランド等の海外の芸術文化支援機関との相互交流
- ▶ 「リーディングプロジェクト」等、東京文化ビジョンを実現する中核的な機関として多様な事業を推進

### 2020年東京五輪大会を踏まえた 都立文化施設の

#### 新たな運営方針の策定

都には、伝統、現代美術、演劇、写真、音楽など、多彩かつ日本有数の都立文化施設が7館ある。東京文化ビジョンの実現に向けては、これらの都立文化施設を最大限に活用し、世界的な施設へと変貌を遂げることを目指す。

- ▶ 各館の運営方針に基づく新たな運営方針を策定し、実現に向けた様々な事業を展開

#### 東京都芸術文化振興基金の創設

東京文化ビジョンを具体化するための財政的な裏付けとして、芸術文化振興基金を設置する。

- ▶ 東京文化ビジョンを実現するための基金の効果的活用

## 芸術文化の力を 東京のブランド価値として 活用し、国内外へ発信

伝統と現代が共存・融合する東京の芸術文化の独自性・多様性をブランディング戦略の重要な要素として国内外に広く発信する。

- ▶ 東京文化ビジョンに基づくプロジェクト発信の際のシンボルとして東京ブランドロゴ・キャッチコピーを活用するとともに、東京ブランドコンセプトの共有の場とするなど、連携した取組を推進
- ▶ 東京の多様性を顕現した大規模フェスティバルや、先端技術と芸術文化の融合による新たな作品創造等を東京ブランドの一つとして発信
- ▶ 世界都市文化会議等の様々な機会に東京の文化の価値を東京ブランドの一つとして発信



# 都立文化施設の新たな運営方針

---

## 各館に共通する方針

- 芸術文化の創造発信拠点として、  
資料の収蔵・展示や調査研究、  
施設の貸出等に加え、魅力的で創造性豊かな事業を  
更に展開し、海外にも発信
- 多言語対応やバリアフリー化、参加体験型事業などにより、  
子供や高齢者、障害者、外国人を含め全ての人が快適に  
芸術文化に触れる環境を整備
- 発信力の高い共同事業や各種交流、  
首都圏における共通バスなど、国内外の文化施設等の  
ネットワークの強化における中核的な役割を担う
- 少子高齢化や環境、防災等の社会的課題が  
先鋭的に現れる都市の文化施設として、  
普及啓発や解決に向けた取組への支援を積極的に実施
- 地元地域の他の文化施設や団体等と連携し、  
共通イベントの開催によるにぎわいの  
創出などを通じて、街づくりや地域の活性化に貢献
- 文化施設を支える人材の育成や次代を担う  
子供等向けの教育事業、  
ひっ迫する収蔵場所の確保など、  
文化の次代への継承に必要な取組を実施



東京都庭園美術館 本館  
大客室と香水塔  
撮影：中村隆／  
川澄・小林研二写真事務所



## 東京都庭園美術館

- アール・デコ様式<sup>※1</sup>の歴史的建造物(旧朝香宮邸)を緑あふれる庭園とともに適正に管理・研究・公開することでその価値を広く伝え、後世に継承
- 旧朝香宮の邸宅を利用した本館と一新された展示空間を持つ新館、庭園を組み合わせ、質の高い鑑賞機会を提供するとともに新しい価値を創造
- 本館のアール・デコと調和した展覧会や特徴的な新館における斬新な展示と映像・音楽・身体表現など、施設の特性を活かした多彩な活動を実施
- 豊かな自然の残る庭園を整備し、季節感と歴史的たたずまいを大切に空間を提供するとともに、美術館事業において積極的に活用
- 本館、新館に加えて庭園等も活用して多彩な教育普及事業を実施することにより、地域との連携や、芸術文化を通じた人々の交流の場に
- 西洋庭園や日本庭園、茶室、レストラン等の多様な空間について、おもてなしなどの新たな活用を検討・実施し、更なる魅力を発信

## 東京都江戸東京博物館

- 江戸東京を代表する総合的な専門博物館として、収集・保存・調査研究・展示などを通じて400年にわたる歴史と文化、都市の生活を継承
- 刷新された常設展示室も活用し、外国人観光客や子供・青少年をはじめ、国内外のより多くの人々に江戸東京の歴史と文化の魅力を発信
- 共同展覧会の企画など日・中・韓都市歴史博物館ネットワークの強化をはじめとして、海外の主要博物館等との交流を充実し、多彩な交流事業を展開
- 伝統文化を次世代の人々に継承するための情報発信拠点として、改修後のホールを活用し、能や狂言、琴、長唄、日本舞踊、箏曲、落語などを発信
- 50万点を超える国内有数の収蔵資料を一層充実させるとともに、インターネットによる公開や独自の企画展、国内外への貸出等を通じて積極的に活用
- 東京スカイツリーや、すみだ北斎美術館をはじめとする文化施設、地元墨田区等との連携を図り、両国・深川、墨田地域の文化拠点としての魅力を向上

※1 1910年代から30年代にかけてヨーロッパ等を席卷した装飾様式



## 都立文化施設の新たな運営方針



第4回恵比寿映像祭「映像のフィジカル」展示より  
マライケ・ファン・ヴァルメルダム《イン・ザ・ディスタンス》2010年  
写真：新井孝明 提供：東京都写真美術館

### 江戸東京たてもの園 (東京都江戸東京博物館分館)

- 都内に残る歴史的建造物の更なる復元・保存を進め、貴重な文化遺産を継承するとともに、江戸東京の建造物と生活に関する調査研究を推進
- 多摩地域における唯一の都立文化施設として、歴史的建造物等に関する教育普及やにぎわいのイベントを積極的に実施し、多摩の文化的魅力を向上

### 東京都写真美術館

- 世界的に数少ない写真・映像の総合的専門美術館として、収集・保存・調査研究・展示などを通じて貴重な写真・映像作品資料やその歴史を継承
- 国際性・話題性が高い展覧会の開催や一層の充実を図る国内最大の収蔵作品資料の活用、調査研究等により、写真文化のセンター的役割を担う
- 展覧会の巡回・共同企画など海外美術館等とのネットワークを強化し、情報システムや国際広報の充実と合わせて、世界へ向けた発信力を向上
- 将来性のある新進・若手芸術家を発掘して発表機会の提供や作品購入などの支援を継続的に行い、作家の世界進出を後押し
- 「恵比寿映像祭」の充実や1階ホールの活用により、優れた映像表現を継承するとともに、先端技術と芸術との融合など映像分野の創造活動を活性化
- 教育普及事業や企業・ボランティア等の参画、地域連携等によって開かれた美術館とするとともに、渋谷・恵比寿・原宿を魅力ある文化地域に



エントランスホール (撮影：上野則宏)

## 東京都現代美術館

- 日本有数の規模を持つ現代美術を中心とした総合美術館として、収集・保存・調査研究・展示などを通じて貴重な作品・資料や美術の歴史を継承
- 国内外の最先端の現代美術を魅力的な形で紹介するとともに、収蔵資料の一層の充実などにより、「現代」を体系的な美術の歴史と結びながら発信
- 現存する作家の多い現代美術の特性を活かしながら、学校との連携や幼児・家族向けプログラムなど、創造性や鑑賞力を高める教育普及を展開
- 創造活動や発表の機会の提供など新進・若手芸術家を発掘・支援するとともに、国内外の美術館等と連携し世界に冠たる現代美術の創造の場を確立
- アールブリュットに関する国際的な展覧会の開催やソフト面でのバリアフリー化の推進などにより、誰もが美術に関わり享受できる場に
- 歴史ある下町である深川木場地域における街づくりの核となることで、伝統と現代が共存・融合する都市・東京のアピールに寄与



## 東京都美術館

- 「アートへの入口」として、鑑賞者やつくり手、子供、高齢者、外国人、障害者等がためらいなく新しい価値観に触れ、自己を見つめ、世界との絆が深まる場に
- 周辺の文化施設や関係機関と連携して様々な文化資源をつなぎ、にぎわいを創出することで、「文化の杜」上野の文化拠点としての魅力を向上
- 多くの人々が観る喜びと知る楽しさを享受できるよう、海外の主要な美術館・博物館とのネットワークを強化し、世界と日本の名品に出会う展覧会を開催
- 障害者や高齢者等の専門的な美術教育を受けていないつくり手の優れた営みに光を当てる企画など、多様な事業により、新たな価値や可能性を発見
- 人々の芸術活動を活性化させるための作品発表の場を提供するとともに、創造性に満ちあふれたつくり手を見だし、支える事業を展開
- 多様な人々が関わり合うプロジェクトの実施や作品と人をつなぐプログラムの提供を通して、芸術文化を介した人々のつながりを形成

## 都立文化施設の新たな運営方針



## 東京文化会館

- 「音楽・舞台芸術の殿堂」としての知名度や地の利を活かし、国内外の一流の演出家・出演者等と創造的・社会的・教育的な舞台芸術を創造
- 制作した作品を子供や青少年をはじめ多くの人々に発信し、次代の顧客創出を図るとともに、創造の成果は、地方との連携などにより全国に還元
- 音楽・舞台の喜びの体験や芸術家とのふれあいを伴う参加体験型のワークショップなどを展開し、子供の豊かな感性の育成や社会的な包摂に貢献
- 「東京音楽コンクール」の一層の充実など、世界で活躍可能な才能を持つ新進・若手を発掘し、芸術性と社会性を備えた芸術家へと育成
- 高い技術力と高度な貸館運営によって世界水準のオペラ・バレエ・クラシックコンサートなどを本格仕様で上演し、質の高い鑑賞機会を提供
- 音楽・舞台芸術情報の一大集積地として、価値ある情報を収集・整理・提供し、日本の音楽界全体の水準向上に寄与

## 東京芸術劇場

- 東京の音楽・舞台芸術を代表する顔として、施設のポテンシャルを最大限に活かして長期的な視点に立った作品創造を行い、国内外へ発信
- 創造的な自主事業を中心としながら、戦略的な貸館運営と組み合わせ、多くの人々が一流の舞台公演や音楽公演を身近に楽しめる機会を提供
- 舞台芸術祭や舞台共同制作等を通じて国内外の劇場等とのネットワークを強化し、海外へ積極的に発信するとともに、国内の劇場の質の向上を促進
- 首都東京の公共劇場として、次代を担う演劇家や演奏家、舞台技術や創造活動、劇場運営を担う人材を育成し、日本のホールの活性化に寄与
- ワークショップや舞台芸術系セミナーなど都民が劇場や舞台作品を身近に感じられる機会を積極的に提供し、子供の豊かな感性を育成
- 大道芸やパイプオルガン等のイベントによるにぎわいの創出や、地元豊島区や大学、NPOとの連携などにより、池袋を文化拠点の一つとして確立